

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 玄海の森

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 7 月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	活発な意見交換が出来ているが、参加者が固定化し、内容が画一化してきているので、参加委員を増員し、会議の方法や議題等を再構築し、充実した会議を目指していく。	参加委員に民生委員を複数募り、地域や有識者、知見者などから委員を要請し、ホームの運営や業務に、反映出来るように取組み、参加委員も役に立つ会議として、参加したくなる運営推進会議になるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会や行事参加時に、意見や要望を聞いているが、話し合う機会の少ない家族には、利用者の健康状態や暮らしを送付している。今後は、家族とゆっくり話し合う時間をつくり、家族との信頼関係を深めていく。	定期的にホーム便りを作成し、ホームの中での利用者同士の関係や、暮らしぶり、レクレーションの様子等が良く分かるように作成し、家族の安心に繋げ、行事を兼ねた家族交流会を発足して、家族同士の信頼に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。